

開催実施要項

1. 大会名 令和3年度福岡県高等学校総合体育大会バドミントン選手権大会中部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会福岡県中部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会福岡県中部ブロック予選会)
2. 主催 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会
3. 後援 福岡県バドミントン協会 西日本新聞社
4. 主管 福岡県高等学校体育連盟バドミントン専門部
5. 期日
競技 令和3年 5月 1日(土) 9:00～ 個人戦(ダブルス)
5月 2日(日) 9:00～ 個人戦(シングルス)
令和3年 5月 8日(土) 9:00～ 学校対抗戦
5月 9日(日) 9:00～ 学校対抗戦 ※開会式・閉会式は行わない。
6. 会場 5/1(土)、2(日) 福岡市総合体育館
5/8(土)、9(日) アクシオン福岡
7. 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則によって行う。
8. 競技方法 トーナメント方式による。
9. 引率・監督について
 - ① 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は、校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
 - ② 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
10. 参加資格
 - ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - ② 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
 - ③ 監督・選手・マネージャー・選手は、(公財)日本バドミントン協会に令和3年度会員登録を完了したものであること。
 - ④ 年齢は、2002年(平成14年)4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ⑤ チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - ⑥ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - ⑦ 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)
ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、バドミントン専門委員会で調査し、高体連会長の承認があれば、この限りではない。
 - ⑧ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - ⑨ その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
 - ⑩ 参加資格の特例
 - ア. 上記①・②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
 - イ. 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - ウ. 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。
11. 参加制限
 - ア. 学校対抗戦(団体戦)
チーム編成 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
個人戦
各学校 男女共シングルス(単)4名、男女共ダブルス(複)4組。但し、シングルスにおいては令和2年度福岡県新人大会でベスト8に入った学校はその入賞の数だけ、出場数を増やすことができる。
 - イ. 外国人留学生の参加については、学校対抗戦1チームの編成5～7名のうち2名までとし、一対抗戦には単・複どちらかに1回出場できる。

12. 参加申込

① 高体連の参加申込みに記載される生徒個人情報について

＜利用目的等＞・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載

・参加資格の確認（年齢・転校等）

・競技成績については学校名、氏名、成績（記録）のみ公表することとする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

② 申込先

〒816-0942 大野城市中央 2-12-1 福岡県立筑紫中央高等学校

前田 浩 輔 宛 TEL : (092) 581-1470

E-mail : kskmed.0321@gmail.com

③ 申込期日

申込書データ：令和3年4月15日（木）17：00までに上記 E-mail アドレスに送付して下さい。

申込書原本：令和3年4月16日（金）必着のこと。

13. 表彰 学校対抗戦，個人戦各3位まで

14. 取得制限

学校対抗戦—各ブロック最低4チーム。ブロック大会学校対抗戦出場校が16校以上の場合は8チームまで、15校もしくは14校の場合は7チームまで、13校もしくは12校の場合は6チームまで、11校もしくは10校の場合は5チームまでが県大会に出場できる。

個人戦—男女複8位まで、男子単5位、女子単6位までが県大会に出場できる。

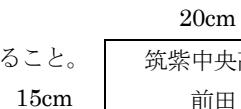
（単については各ブロック4枠とし、昨年度福岡県新人大会結果ベスト8のブロックに出場枠を与える。各ブロック最大8枠とする）

15. その他

① 学校対抗戦の組合せは、専門委員会決定事項に即し、顧問会議にて行い、個人戦の組合せは競技担当学会議で行う。

② 学校対抗戦は2複3単で5～7人で編成し、複1・複2・単1・単2・単3の順序で実施する。なお、単・複を兼ねて出場できる。（但し、単1のみ複とは兼ねられない。）

③ 選手は、背面に校名の入ったシャツを着用するか、胸部中央に右図のようなゼッケンをつけること。



④ 服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。

⑤ 選手の変更は、学校対抗戦に限り、団体戦当日の受付までに申し出た場合のみとする。

⑥ 競技時間に間に合わない者は、棄権とみなす。

⑦ 審判は、原則敗者審判とし、主審・線審（2名）・得点掲示の4名をつけること。

⑧ ごみは、各学校で責任を持って持ち帰ること。

⑨ 学校対抗戦参加校は各チーム1ダース、及び個人戦出場場の延べ人数分のシャトル（1種検定球3番）を本部に提出すること。
（例：学校対抗戦出場、個人戦シングルス4名、ダブルス4組出場の場合、合計2ダースの提出）なお、本部からのシャトルは、ヨネックス検定球を使用する。

⑩ 駐車場については各試合会場のルールに則ること。E-mail・顧問会議にて注意事項等の周知を行う。駐車場に制限がある会場は各学校に駐車券を発行します。駐車券がない車両については駐車場の利用は認めませんので、公共交通機関を利用するなどご協力をお願いします。

⑪ 顧問会議へは各校必ず出席すること。当日の出席ができない場合も、代理を立てて出席して下さい。

⑫ 体育館入場の際は、安全面対策として体育館入場は顧問引率のもと、学校毎に入場すること。

16. 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

① 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、施設利用ができない場合は中止又は延期とする。

② 本大会は無観客試合で実施します。会場に入れるのは大会役員、団体戦・個人戦エントリーの選手、監督、コーチ、マネージャーのみになります。（詳細は顧問会議で伝達します。）

③ 出場選手・監督・コーチ・大会関係者は、健康状態確認シートを入場時に提出すること。（書式・詳細は顧問会議で伝達します。）

④ 大会入場者名簿を作成し、大会初日の入場時に提出すること。（書式・詳細は顧問会議で伝達します。）

※その他、新型コロナウイルス感染症対策の詳細につきましては、別紙ガイドラインを熟読し、選手にも周知して下さい。（詳細は顧問会議で伝達します。）

* 問合せ先

福岡県立筑紫中央高等学校 前田 浩輔

連絡先 (092) 581-1470

新型コロナウイルス感染症に関する対応について
大会開催にあたっての注意事項

(R2年3月27日時点)

1 大会を開催するにあたっての対策及び注意事項

- (1) 大会が開催される場所の適切な感染予防対策の実施
- (2) 密閉空間・密集場所・密接場面等の感染リスクが高い状況の回避
- (3) 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

以上3つのリスクへの対応が整わない場合は、大会の中止又は延期をしていただく必要があると考えます。

また仮にこうした対策を行っていても、その時点で感染の状況に応じて（オーバーシュートの発生や県内の感染拡大など）、大会の急な中止又は延期等の対応を高体連事務局からお願いすることがあります。

【集団感染のリスクへの対応】

「新型コロナウイルス感染症対策の状況判断・提言」（専門家会議 3/19）において公表された教育活動再

開の考え方にに基づき、国が示した学校再開ガイドライン（3/24）で集団感染の共通する3つの条件が示され、

（3つの条件）が同時に重なる場を徹底的に避けることが重要である。

- ①換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底
- ②多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ③近距離での会話や大声での発生をできるだけ控える

2 大会中の感染防止具体的対策

(1) 基本的な感染症対策

- ①競技会場において、手洗いや咳エチケット（マスクの着用の推奨）などの基本的な感染症対策を徹底するよう指導する。特に、会場出入り口にはアルコール消毒薬を設置し、トイレに石鹸等を準備する。
- ②競技中の水分補給に関してはチーム共用を避け、個人のものを使用する。
- ③引率者は、試合前に選手の健康状況（含む検温状況）を確認し、体調不良の選手については保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。選手の健康状況については、引率者から専門委員長に報告し、専門委員長は大会運営に支障がある場合にはその結果を各ブロック理事長に報告する。
(県大会の場合は理事長に報告する)

- ④競技における適切な環境の保持のため、会場内の換気（できれば2方向の窓を同時に開ける）の徹底。

空調や衣服による温度調節を含めて、温度、湿度管理に努める。

- ⑤人が集まる場所では1～2メートル程度あけるなどして、人の密度を減らす。
- ⑥全競技において、入場制限（無観客試合）を行う。会場内への出入りは試合当日に出場する選手及びマネージャー、顧問、引率者、役員、審判のみとし、競技終了後生徒はすみやかに退出し帰宅させる。
- ⑦開閉会式は行わない。
- ⑧共有物の適正な管理又は消毒を徹底する。
- ⑨握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触を避け、近距離での会話や発声はしないこと。
応援は拍手のみで行う。

(2) 当日、生徒に発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応

- ①発熱等の症状がみられる場合、大会出場を認めない。(各学校で指示しておくこと。)
- ②当日、急に症状が出た場合は、保護者及び各学校管理職に連絡し帰宅させる。

③他の選手等への健康観察を徹底する。

※その後、コロナウイルスに感染したことが確認された場合は各学校や行政機関指示に従うこと。その経過等については、ブロック理事長を通じて高体連に報告すること。県教育委員会と合議のうえ、その後の大会運営について中止、または延期をお願いすることがある。

3 大会運営に係る会議等について

- (1) 年度始めに実施している顧問会議については、感染拡大の防止という観点から可能な限り、会議を中止し、文書での連絡を行う。どうしても実施の必要がある場合はブロック理事長と合議し短時間で行う。
(各種の県主催の会議が中止になっている現状から)

4 大会参加申込について

- (1) 顧問は必ず、選手及び保護者から大会参加の同意書を取り、校長責任のもと申し込みを行う。
同意書は各学校で保管すること。
- (2) 大会参加を強要することがないよう配慮すること。

同意書

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項(別紙)を遵守し、感染拡大防止に努め、令和3年度全国高等学校総合体育大会ブロック予選大会及び福岡県大会出場に同意いたします。また、感染の疑いが認められる場合には参加を辞退します。

令和 3年 月 日

高等学校長 殿

部活動名	_____
氏 名	_____
保護者氏名	_____ 印
電話番号	_____